



何が何でも「よい習慣」

校長 松原 利弘

6月には2つの「週間」がありました。「家庭学習強調週間」と「あじさい読書週間」です。どちらも、子どもを育てる、大切な「週間」です。

「家庭学習強調週間」は9日から15日までの期間で行われました。「ばにすカード」のチェック等、保護者の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございました。この「週間」は、学習内容の習得もさることながら、「自分で計画し、実行し、振り返る」という自己コントロールの力の育成も目的としています。この力は、人の成長には欠かせない能力とされています。

「あじさい読書週間」は15日から1週間の取組でした。いろいろな企画がありました。この期間中に子どもたちが本に親しむ姿が見られました。私自身は、本をたくさん読む子どもではありませんでしたが、今では、本を読むことが生活の一部になっています。きっかけは…と思い起こしてもはっきりしません。でも、何かのチャンスがあったのだと思います。学校での読書週間が、子どもにとって、そんなチャンスになればと思います。



どちらの「週間」も、子どもたちの「習慣」につながる取組です。子どものうちに「よい習慣」を身につけることは、とても大切です。基本的な生活習慣や学習習慣、読書の習慣などの、「よい習慣」を身につけることが、その子の人生にどれだけ大きな助けになるか。しかし、「習慣」を身に付けることは難しいことです。大人でもそうではないでしょうか。「習慣」を身につけるには、自分の弱さと向き合うことや我慢が求められます。

「習慣」を身につけさせるには、根気と一貫性、それと周りの人のプラスの声掛けが大事になります。加えて、続けることが「できた」や続けたら「よかった」との実感も大切です。

自信をもたせるためには「ほめる」ことが大事と言いますが、私は自信をもたせるための正攻法は「できるようにすること」だと思っています。自信をもて、目標を見つけることができれば、子どもは自分で伸びていきます。そのためにも、子どものうちに何が何でも「よい習慣」を身につけることが基本なのだと思います。

運動会 たくさんのご声援とご協力、ありがとうございました

今年のスローガン

赤白ともに 全力出し切り 勝利を目指せ

5月23日（土）、天候にも恵まれ、運動会を無事に行うことができました。子どもたちの熱気とパワーがグラウンドいっぱいに広がる素晴らしい運動会となりました。

今年度は、準備などを効率化させ臨んだ運動会でした。しかし、そのような中でも、6年生をはじめとする上学年や、応援団が全校をリードし、アイディアを積極的に出し合いながら練習を引っ張ってくれました。

今年度のスローガン「赤白ともに 全力出し切り 勝利を目指せ」のもと、赤組も白組も最後まで諦めずに全力で競技に挑み、仲間を一生懸命に応援する姿が随所に見られました。勝敗によって喜びや悔しさがありましたが、お互いの健闘を称え合い、仲間を励ます温かい姿も見られ、子どもたちが主体となって創り上げた運動会にふさわしい、全校で団結したつばさっ子のパワーを強く感じる一日となりました。

保護者の皆様には、当日までの体調管理や、朝早くからの準備・後片付け、駐車場ボランティアなど、様々な場面で多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、観覧スペースを譲り合いながら、子どもたちに温かい拍手と声援を送ってください、本当にありがとうございました。

（体育主任 船山 浩）

全校を引っ張ってくれた応援団！

今年度の応援団の活動は赤組団長鈴木充希さん、白組団長菅沼歩輝さんを中心に、各組が本番に向けて毎日話し合いを重ね、練習に取り組んできました。

今年度は、三三七拍子を行わず、第一応援歌、コール、エールの3つを応援として行うこととしました。この変更によって、一つ一つの応援の練習に時間を割くことができる一方で、赤組と白組の応援の差が生まれにくくなり、特に応援団の子どもたちは全校を引っ張る難しさを感じていたと思

います。しかし、毎日の応援練習の中で話し合いを重ね、立派な応援を作り上げてくれました。また、全校の子どもたちも当日は応援団を支える立派な応援を見せてくれました。

今年度の応援優勝は赤組となりましたが、両軍ともにこれまでで一番の応援をすることができました。来年の応援合戦も楽しみです。

（応援団主任 富樫 紀彦）



低学年部



低学年部の団体種目は、玉入れです。2年生応援リーダーの「行くぞ！」のかけ声に、赤、白両チームとも、元気いっぱいの声で「オー！！」と応えて、熱戦の火ぶたが切られました。

1年生も2年生も、赤組も白組も、目の前のカゴを目指して玉を投げて、結果は、白組の勝ち。両チームとも、今年の運動会のテーマに掲げられているとおり、「全力出しきり」頑張りました！

(2年1組 阿部 恵美子)

中学年部

3・4年生が協力しながら三本の綱を取り合う「どれにする？選択綱引き」。当日までに合同練習を二回行い、練習後には話し合いの時間を設けました。子どもたちは学年の枠を越えて意見を出し合い、勝利を目指した作戦づくりに取り組みました。

迎えた本番。第一回戦は赤組が勝利しましたが、後がなくなった白組は作戦を修正し、第二回戦を制しました。



そして勝負は今年も第三回戦へ。両軍が力いっぱい綱を引き合う白熱した展開の末、白組が勝利を収めました。

結果は白組の優勝でしたが、それ以上に大きな成果は、学年を越えて協力し合い、交流を深めることができたことです。仲間と知恵を出し合い、力を合わせることで生まれた絆が感じられる、意義深い種目となりました。

(4年1組 貝田 雄飛)

高学年部

高学年団体種目「棒引き」では、少ない練習時間の中で、競技の行い方を理解し、各組で作戦を考えました。5・6年生がお互いに協力し、「パワーバランス」や「スタート位置」を工夫する話し合いをしたり、中条小学校を引っ張っていく存在として、正々堂々と戦おうとする気持ちを大切にしようとしたりする姿が立派でした。結果、1回戦、2回戦ともに引き分けという均衡したものとなりましたが、競技終了後の子どもたちは、お互いの頑張りを認め合うすがすがしい姿でグラウンドをあとにしました。このような高学年の子どもたちの姿があったからこそ、運動会そのものがすばらしい達成感で包まれていたように感じました。すばらしい戦いを見せてくれた5・6年生に大きな拍手を送りたいです。



(5年1組 奈良 享太)

つばさっ子体験隊Ⅰ（４年生）

楽しかったよ♪カヌー体験

いよいよ上学年の仲間入りをし、「つばさっ子体験隊」の活動が始まりました。４年生は学級ごとにカヌー体験を行いました。今後の自然体験活動や修学旅行を見据え、出発式や到着式、終了式の司会やあいさつも子どもたち自身が担当しました。

班活動では、班長を中心に声を掛け合い、素早く集合・整列することができました。カヌー乗り場では、ライフジャケットやヘルメットの着脱など初めてのことばかりでしたが、友達と協力しながら活動を進めました。カヌーを運ぶ場面でも、「手伝うよ」「ありがとう」の言葉が自然と交わされ、仲間と支え合う姿が見られました。

乗船後は、最初こそパドルの操作に苦戦していましたが、次第にコツをつかみ、「進む」「下がる」「回る」といった操作を自在に行えるようになりました。インストラクターの方のカヌーについて進む姿からも、子どもたちの上達の速さを感じられました。

片付けまで責任をもって取り組み、最後は笑顔いっぱい活動を終えることができました。事前に立てためあてである「仲間と協力し、怪我なく、笑顔で帰る」を見事に達成した一日となりました。（順延している４年２組のカヌー体験は７月に行う予定です。）

（４学年主任 貝田 雄飛）



7月・8月の主な行事予定

7月 1日(水) 全校4限 個別懇談1日目 2日(木) 全校4限 個別懇談2日目 3日(金) 全校4限 個別懇談3日目 6日(月) 全校4限 個別懇談4日目 7日(火) フッ化物洗口 8日(水) 3年生訪問給食 9日(木) 期末清掃① 10日(金) スクールカウンセラー来校 14日(火) フッ化物洗口 15日(水) 水曜特別時程 全校5限 17日(金) 全校5限	20日(月) 祝日：海の日 21日(火) 全校4限 22日(水) 全校4限 23日(木) 全校3限 24日(金) 全校3限 1学期終業式 夏季休業 7/25日(土)～8/28(金) 28日(火) 第2回学校運営協議会拡大委員会 8月 22日(土) PTA民謡流し練習① 24日(月) PTA常任委員会 29日(土) PTA民謡流し練習② 31日(月) 2学期始業式 全校3限
--	--